

「堂々川；活動テーマ「ホタルと花と砂留と」

2024(令和6)年8月23日 堂々川ホタル同好会情報紙 2024年度第4号(創刊232号)

1. 8月定例会は8月18日21名参加で実施しました。
2. 8月5日堂々川第15回水質調査が開催されました。
3. 8月の堂々川ホタル同好会の主な出来事。

福山市環境部の指導で水質検査を8月5日に実施しました。例年通りの綺麗な水でした。恒例の竹櫛に食べたスイカの皮を刺し、川の流れに浮かべました。今回の作業は、一番砂留～3番砂留 4番砂留下流河原 4番砂留上流土手斜面 5番砂留下流河原 一番砂留下流河原の彼岸花植栽地の草刈り作業。河原&道路のゴミ拾い、電気柵電線下の草取り、花壇の造作でした。

4.目で見える事例



ミーティング



5番砂留河原の水生昆虫の採集



採集した水生昆虫



作業ミーティング



2番砂留彼岸花植栽地の草刈



3番砂留彼岸花植栽地の草刈



4番砂留彼岸花植栽地の草刈



道路のゴミ拾い



草刈り完了

5.次回の定例会

9月8日(日) 1番砂留駐車場に集合

8:00~10:00

作業内容：彼岸花の開花する場の草刈りが中心。猪が掘った場の修正、ごみ拾い
彼岸花開花までには数回草刈りを行います。空いた時間ご協力ください

6. 発行責任者 堂々川ホタル同好会 会長 中山晋一

7. 会の活動を行う為保険に入ります。参加される人は9月5日までに ライン調整さんへ

堂々川の美化（1 番砂留東道路脇広場を花壇に）

私たちボランティアが美化活動を続けたているこの地（堂々川中流域）は観光地になったという人が多くなりました。振り返れば2004年5番砂留川原で湯田小の児童と同好会発揮人がホタルを飛ばす打合せを行い、不法投棄が多くあった鳶が迫谷やダーアサ谷のごみを谷から引っ張り出し綺麗にしました。2006年4月に会を設立し、その年8月に砂留8基が文化庁の登録有形文化財に認定されました。初代会長が一人で彼岸花の球根を植えられ、その後御野、中条小・みどり保育園児と球根を植え始めそれが現在まで継続し、その結果約23万本、22色の花色が咲く広島県下トップレベルの彼岸花の里になっています。2代会長と現会長・副会長と徳島で開催された全国緑の愛護の集いでは国土交通大臣表彰を受け、現天皇陛下が当時の会長のすぐそばに立たれていました。過去の話はさておき、会では「ホタルと花と砂留と」をテーマに活動を続けていますが今以上の景観美を探し求め、どこから我々の管理地ということが分かるように新しく活動を始めていますので皆様花の苗とかこうすれば綺麗になるという提案を副会長迄お寄せいただければ幸いです。



花壇造りを始めています



ラブリバー認定3 平成17年度



平成26年国土交通大臣表彰



堂々川彼岸花基金

ご寄付頂いた地域企業・団体・個人の皆様ありがとうございます

亀川病院、キングパーツ(株)、テラル(株)、こどもえんみどり、(株)御領精螺、しげまさ歯科、まが医院、(有)ジャパン・ラム、(有)石宝、(有)中国美装サービス、(有)プランネットエンジニアリング、楊貴妃、ゆうゆう神辺、ワンエイト(株)、(有)神辺ふかしな葬祭、(株)フカイ、御領郵便局、重政工務店、福山市農業協同組合、松井製畳、(株)森山仏商

(敬称略 順不同)

個人名は記載しておりません。又、法人名の不掲載もごさいます。

ご支援ありがとうございます。ご寄付頂きました支援金は有効に且つ大切に使用させていただきます。

堂々川彼岸花基金の詳細はホームページに詳しく記載しています。ご覧下さい！！

堂々川ホタル同好会のホームページアドレスは dodogawa.com です。

